



この広報誌は赤い羽根共同募金の助成金を受けて発行しています



**しえんをすると
せかいがかわります**



表紙：8/3 南中山地区納涼祭 児童館「フードドライブ」の様子。表紙タイトルは子ども達が考えました。

社会福祉法人 越前市社会福祉協議会 info@echizen-shakyo.or.jp (代表メール)

- 武生事務所 越前市府中一丁目11-2 TEL (0778) 22-8500 FAX (0778) 22-8866
- 芦山事務所 越前市矢船町8-12-1 TEL (0778) 22-5151 FAX (0778) 22-8011
- 今立事務所 越前市杉尾町1-27-1 TEL (0778) 43-8888 FAX (0778) 42-0062

 **越前市社協** 

社会福祉協議会事業内容、決算等が掲載されています。



越前市社協ホームページ



令和5年度 越前市社会

[重点]

1 助け合い支え合う 地域福祉活動の推進

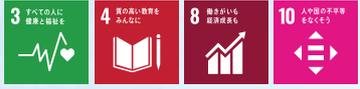


(1) 地域共生社会の実現に向けた自主的・自発的な福祉活動

小地域の見守り活動推進のため、見守り活動ブックを新規に作成した。17地区全ての福祉推進員委嘱式や地域福祉ネットワーク会議、地区での委嘱状伝達に併せて約700部を頒布した。また住民同士の助け合い活動を推進していくために事業として要綱を定め、評議員を構成する福祉団体に本会の助け合いの仕組みを紹介し、活用の案内を行った。

- 地域福祉活動計画の策定(新規事業)
- 助け合い活動(ふれあい活動)の推進
- 地域一体型 食と農の温室効果ガス削減運動に関する連携協定を通じた農産物支援
- 熱中症予防対策として経口補水液の配布
- 火災被害に遭われた方への支援

2 全世代・全対象者型の 地域包括支援体制の構築



(1) 社会的行動障害等^{※1}がもたらす生活のしづらさに対する対応と支援

障がい(児)者における行動障がいと高齢者の認知症における周辺症状による行動障がいもたらす生活のしづらさに対する対応と支援を行うため、公益性・非営利性を発揮し、地域社会の期待に応え、全世代・全対象者型の地域包括支援体制を構築し、生活そのものをケアとして組み立てていくことを目指した。

- 共生型サービス・放課後等デイサービスの提供
- 入浴施設の開放
- 多職種によるチームアプローチの実践

※1.社会的行動障害は高次脳機能障害の主要4症候の1つで、依存性・感情コントロール低下、対人技能拙劣、固執性、引きこもりなどの多彩な症状を含みます。この用語は実態調査から集められた、社会生活上問題となる症状を総称する概念として操作的に作られたものであり、理論的な裏付けがある単一の症候群ではないので、適切に対応するためには、ひとりひとりの社会的行動障害がどのような背景から生じているのかを理解することが大切になります。《「社会的行動障害への対応と支援」平成 28-30 年度 厚生労働科学研究高次脳機能障害者の社会的行動障害による社会参加困難への対応に関する研究班から引用》

4 未来志向での子ども 子育て支援の推進



(1) おむすびプロジェクト (市民・企業参加型子どもの見守り強化事業)

地域の相互扶助や家族同士の助け合いなど、失われつつある支えあい機能を代替すると共に、制度・分野ごとの「縦割り」や「支え手」「受け手」という関係を超えて、人と人、人と資源が世代や分野を超え、結ばれることで、子ども達のいきいきとした笑顔と暮らしを守っていけるよう、継続的に実施する。

- フードドライブによる食糧品の寄付(市民・企業参加)
- セルフ(越前市社会就労センター協議会)によるおむすび調理(当事者参加)
- 児童館にくる全ての子ども達へおむすびを

(2) 児童発達支援を強化(新規事業)

障がい児の受入れを進めている児童館において、子どもの成長に応じて切れ目なく支援する中間支援組織としての機能を強化し、児童発達支援を担う職員を養成している。職員のスキルアップのため、障がいに関する研修の受講や放課後等デイサービスでの支援等を行っている。また、子どもだけでなく、家族ごと支援する役割を果たした。

(3) 共生を育む学び

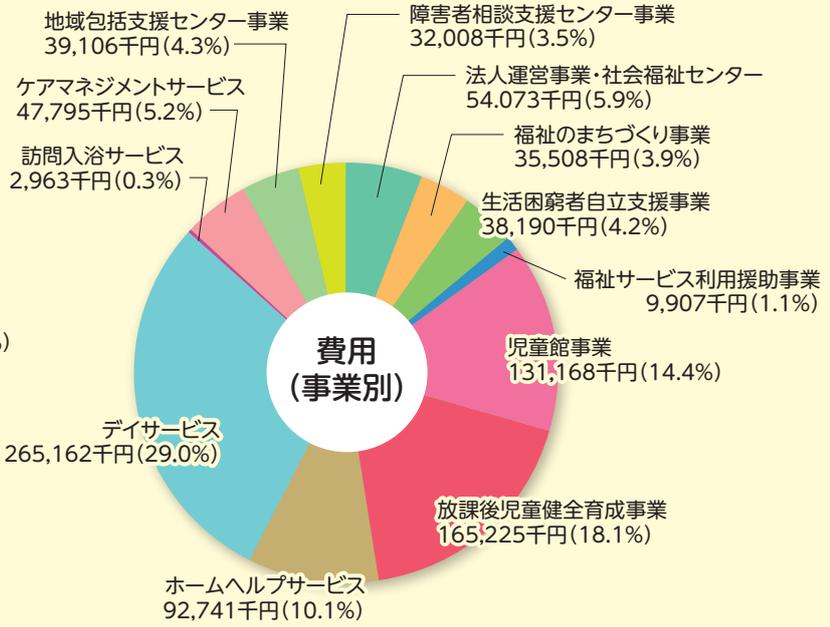
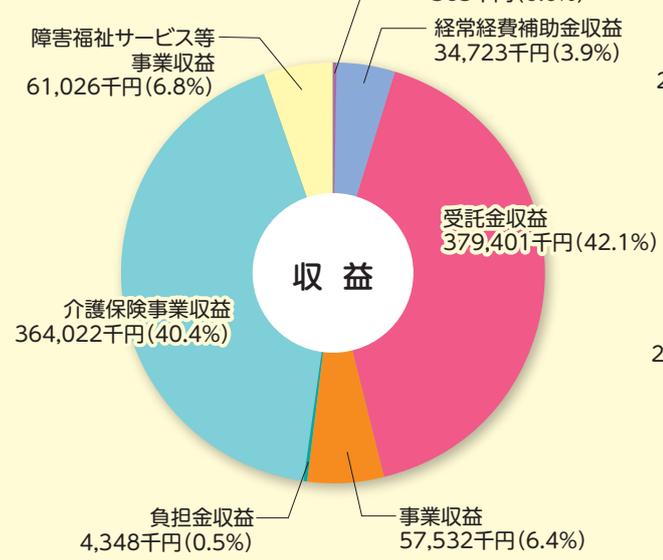
越前しぜん探検隊と協働により、子ども達に生き物や文化に触れる機会をできるだけ多く提供し、五感で感じる実体験の中で、想像力や探求心を育んできた。子ども達のなかに育まれる情操をさらに深めていく重要な学びを継続した。

- 生き物飼育でいのちの大切さを学ぶ
- 花や緑を学習に取り入れる花育の推進
- 紙芝居をととした情操教育



令和5年度 越前市社会福祉協議会 決算報告

●事業活動計算書





3 貧困を根絶するサスティナブル(持続可能)な社会を目指すアプローチ



(1) コロナ特例貸付を受けた新たな経済的困窮世帯へのフォローアップ支援

長期間の丁寧な償還支援が行えるよう、計画的な人員確保、そのための国・県・市の財政支援を求めるとともに、学業に影響が出ている子どもをいち早く発見し、勉強や進路指導をサポートする体制の構築や、貸付の事後的な給付化として、償還免除を柔軟に広げていくなど、多様な出口開拓を要望した。

結果、市は物価高に対応するための総合的施策を国の主導にて、継続的に行い、電気料金の値上げやガス料金等の高騰、米価下落に対する支援について国に要望を行い、国では、住民税非課税世帯等への支援や低所得の子育て世帯への支援が実施された。

- ・住民税非課税世帯等への給付金10万円
- ・低所得子育て世帯等への給付金5万円／児童一人

- ・低所得世帯(均等割のみ)への給付金10万円
- ・その他

本会においては、緊急小口資金と総合支援資金の未償還者8名に対して生活再建に向けた支援を行っており、今後、新たな償還猶予申請や償還免除申請の支援を行うとともに、フードパントリーによる食糧支援など、継続した伴走支援を行っていく。

(2) 経済的困窮世帯への継続的支援

- 住まいに不安を抱える人への支援
- 生活に困窮する方に対する包括的な支援
- 生活に困窮する方に対する継続的支援

5 間接業務の効率化及びサービスの質の維持・向上を行うためのDX※2推進



(1) 成長力の強化 働きがい改革

働きがいのある組織を目指し、「間接業務」の改善活動を通じて、「介護サービスの質を維持・向上」させ、「地域福祉活動の見える化」を図り、意識の向上ややりがいにつながり、日々忙しい介護現場の職場環境をより働きやすさにつなげた。

ア) 利用者サービス満足度の向上

- ウェアラブルデバイス導入によるリハビリ(新規事業)

イ) 業務の効率性及び即時性の向上

- 訪問先でダイレクト計上できる介護システムの導入(新規事業)

- シミュレーションやデータ連携できる基幹業務(財務・労務)システムの導入(新規事業)
- 介護支援センター芦山 周辺整備事業(新規事業)
- 事業活動計画(BCP)の策定と災害時の被害防止のための環境整備事業(追加・新規事業)

ウ) 訪問介護労働負担軽減と利用者の自立支援の両立

- 「できること」を応援するホームヘルプ事業(新規事業)

※2 DX(Digital Transformation / デジタルトランスフォーメーション)とは、進化したIT技術を浸透させることで、人々の生活をより良いものへと変革させるという概念のことです。



●法人単位貸借対照表

資産の部		負債の部	
科目	当年度末	科目	当年度末
流動資産	249,071,060	流動負債	92,587,778
固定資産	1,032,095,961	固定負債	134,471,204
		負債の部合計	227,058,982
		純資産の部	
		科目	当年度末
		基本金	2,000,000
		基金	66,000,000
		国庫補助金等特別積立金	9,995,487
		その他の積立金	629,704,173
		次期繰越活動増減差額	346,408,379
		純資産の部合計	1,054,108,039
資産の部合計	1,281,167,021	負債及び純資産の部合計	1,281,167,021

●苦情解決取扱実績

種別	接遇	サービスの質や量	その他	合計
ホームヘルプサービスセンター		1	2	3
デイサービスセンター芦山		1		1
デイサービスセンターいまだて				0
デイサービスセンターつねひさ				0
デイサービスセンターやふね	2			2
ケアマネジメントサービスセンター				0
児童館				0
地域福祉部				0
その他			1	1
合計	2	2	3	7

越前市社会福祉協議会では、市民の皆様が満足して福祉サービスをご利用いただけるよう苦情受付担当者として苦情解決責任者を置き、皆様の要望や苦情を受け付ける苦情窓口を設置しております。

また、苦情解決に当たり、中立・公正な立場から助言を行う第三者委員会も設けています。

より詳しい情報をお知りになりたい場合は、事業報告書および決算書類を企画部(武生事務所)で閲覧することができます。また、当会ホームページに掲載しております「社協の決算」でもご覧いただけます。

「おむすび亭」開催中！

毎月第3木曜日：17:00～18:30
 場所：介護支援センター芦山(芦山事務所)
 ゆいルーム

越前市社会福祉協議会・芦山事務所の「ゆいルーム」「よってこるーむ」、今立事務所の「ゆうルーム」では、一人ひとりが自由にゆっくりと好きな時間を過ごす豊かなキャンパスライフが創出されています。

今回は「おむすび亭」の活動をご紹介します。誰もが気軽に立ち寄り、自分で結んだおむすびを食べながら自由に過ごす、それが「おむすび亭」です。

地域の方が誰でもつどえる居場所づくりの取り組みです。
 興味のある方、是非お立ち寄りください！



その他のサードプレイス(自宅、学校、職場でもない、居心地のいい居場所=第三の居場所)の紹介

	開催日	時間	場所
「自閉症・発達障がい親の会」	毎月第3土曜	13:30～15:00	介護支援センター芦山 よってこるーむ
「親 Café ぬくもりの会」(不登校親の会)	毎月第4土曜	13:30～15:00	社会福祉センター 応接室
「子ども Café」(子どもの居場所)	毎月第4土曜	13:30～15:00	社会福祉センター ゆうルーム

お問合せ 相談支援課 (0778)22-8502

キッズ ガーデニング



児童館の子どもたちが【花育】活動として今年も花を植えました。

【花育】とは、花や緑に親しみ育てる機会をとおり、やさしさや美しさを感じる気持ちを育てることです。児童館では、「花育アドバイザー」の飯塚貞子先生からのアドバイスをいただき、地域の人たちとのつながりを深めながら、【花育】活動に取り組んでいます。



協力して花を植えた後は、素敵な花に彩られた花壇やプランターを囲んで、みんな、にこにこ笑顔になっていました。これからは、毎日の水やりやお世話をしながら、花の成長を楽しんでいきます。

児童館で子どもたちに提供します！

おむすびの日 (9/16～12/28まで 各15:30頃)

東、西、南、吉野・・・10/4, 10/18, 11/1, 12/2, 12/13
 神山、国高、大虫、王子保・・・10/7, 10/21, 11/8, 12/6, 12/16
 北新庄、北日野、味真野、花筐、岡本、南中山、服間・・・10/11, 10/25, 11/11, 12/9, 12/20

セルフえちぜんでは いろんな物を紹介・販売しています!

障がい者就労支援事業所のご案内

● 就労継続支援A型事業所 保育教材わかたけ

全国の保育園や幼稚園、福祉施設向けの教材の企画、製造、販売を行っています。

季節の教材(凧、干支カレンダー、こま)色画用紙、色紙
豊富な色とサイズを取り揃えております。詳しくはホームページをご覧ください。

住所:越前市西谷町33-10-2
☎(0778)22-0007



● 社会福祉法人 芦山会



ワークホームそらでは、日替わり弁当(ご飯付き450円、おかずのみ400円)のほか、値段や用途に合わせ、お客様のご希望に沿ったお弁当を作らせていただきます。ご注文お待ちしております。

ワークホームそらパン&カレー工房では、安くておいしい惣菜パンとカレーを製造販売しています。お店での販売のほか、企業に出向き、販売・配達も可能です。月1回~お昼ご飯にカレーを注文していただける企業等募集中☆詳しくはお問い合わせください。
住所:越前市国高2丁目42-6
☎(0778)43-5332

もっと知りたい! 聞いてみたい! と思ったら、越前市社会就労センター協議会(担当:大森) ☎(0778)23-6855へ! 越前市府中二丁目2-19

「つながれ ボランティアの輪」推進運動

ボランティアに参加してみませんか?

福井県社会福祉協議会ボランティアセンターでは、「サマーボランティア体験事業」を実施しています。

約200の活動プログラムから、日時や場所を選んでボランティアをすることができ、今年度も多数のお申込みをいただいております。

詳しい情報は、福井県社会福祉協議会HPをご覧ください。

- ♥ 体験期間 令和6年9月29日(日)まで
- ♥ 申込方法 福井県社会福祉協議会HPよりGoogleフォームでのお申込みもしくは、越前市社会福祉協議会にお申込用紙をご提出
お申込み用紙は福井県社会福祉協議会HPにございます
- ♥ 参加対象 福井県内に在住・在勤・在学する方(小学生以上)で、ボランティア活動に関心のある方
- ♥ 参加経費 ボランティア活動保険料(350円)、交通費、食事代等

越前市社会福祉協議会では年間を通してボランティアを募集していますので、お気軽にお問い合わせください。
地域福祉部 ☎(0778)22-8500

- デイサービスセンター芦山
- デイサービスセンターいまだて

利用者様との交流・会話

高齢者の方とお話したいな...

子ども達と活動したいな...

- 各児童館・児童センター
- 子どもの見守り

フードドライブ 各地で拡大中!



とれたての新鮮な野菜

12月はダイコン・カブなど季節の野菜をお持ちください。
その他、食糧品・日用品何でもOK!
実施日
12月13日(金)9:30~16:00

三協(農協、生協、社協)と市が連携して フードドライブに取り組んでいます。

通常集められている食糧品や日用品に加え、今年度は季節ごとに野菜も募集しています。

JA越前たけふの各支店や福井県民生協のハーツ店舗を活用して、6月、7月、9月と実施いたしました。地域住民の方がお持ちいただいたり、買い物ついでに立ち寄られご協力いただいたり、フードドライブを通じた助け合い活動の仕組みが広がっています。

物価高騰の中、集められた野菜は生活困窮など支援を必要とする世帯にお配りし、家計の負担軽減につながっています。

場 所	実施日時	9月12日(未)	12月13日(金)
			9:30~16:00
JA越前たけふ		旧北日野支店	旧西部支店
福井県民生協		ハーツたけふ店	
市内各児童センター・児童館		開館日はいつでも受付中です	



ハーツ店内のぼり



じぶんの町を良くするしくみ。
赤い羽根共同募金

10月1日から、 赤い羽根共同募金運動が始まります！

皆様のあたたかいご協力を今年もお願いします。

10月1日(火)～3月31日(月)
www.akaihane.or.jp

webからでも
寄付ができます！
詳しくはこちら▶



赤い羽根 検索

赤い羽根共同募金とは？

共同募金は、戦後間もない昭和22(1947)年に、市民が主体の民間運動として始まりました。社会の変化のなか、共同募金は、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、さまざまな地域福祉の課題解決に取り組む民間団体を応援する、「じぶんの町を良くするしくみ。」として、取り組まれています。



募金は何に使われているの？

みなさまからお預かりした募金は、越前市内において高齢者、障がい者、子どもたちなどのさまざまな地域福祉の活動に役立てられています。令和6年度も地域の福祉を高める事業を推進してまいります。

今年度の目標額は？

越前市 令和5年度赤い羽根共同募金実績
7,989,000円 7,986,596円

(一例) 令和5年度 体験型ボランティア活動での様子



令和5年度共同募金事業(一例)

**越前市ひとり親家庭
新入学・卒業児童激励会**
越前市母子寡婦福祉連合会
ひとり親家庭の入学・卒業する児童とその親御様が激励会に参加し、有意義な時間を過ごす事が出来ました。大変感謝して心より御礼を申し上げます。



社会福祉大会
越前市社会福祉協議会
多年にわたり、本市の社会福祉の向上のために貢献された方々に敬意を表するとともに、子どもから高齢者まで広く市民の参加を得ることで福祉意識の高揚に繋がることができました。ありがとうございました。



紙芝居でみんなが幸せになる教育を
越前市社会福祉協議会
紙芝居の舞台と設置台、拍子木、紙芝居10冊、紙芝居ボランティア「越前らくひょうしぎの会」の口演を、こどもの居場所3施設にプレゼントすることができました。



令和6年能登半島地震災害義援金 総額1,612,550円

令和6年(2024年)1月に発生した能登地方を震源とする地震で被災された方々を支援するため、義援金を呼びかけました。55の企業・団体が募金箱を設置したり、学校や個人の方からも義援金のご協力をいただきました。



赤い羽根共同募金会へご協力 いただける企業・団体・店舗を 随時募集しています!

【お問合せ先】
越前市共同募金委員会事務局
TEL (0778) 22-8500
〒915-0071 福井県越前市府中一丁目11-2
(越前市社会福祉協議会内)



？ 笹ネットって??

笹ネットは、越前市内全20社会福祉法人が連携・協働し、地域福祉の充実を図ることを目的として活動をしています。

第12回

● 笹ネット会員(越前市内の社会福祉法人)のご紹介

社会福祉法人 越前自立支援協会



社会福祉法人越前自立支援協会では児童養護施設一陽・児童家庭支援センター一陽・子育て支援センター一陽を運営しています。それぞれの機関が特徴を活かしつつ、一体的かつ統合的に事業を展開し、切れ目のないワンストップ型の支援を行うことで、社会的養護の地域支援拠点へと成長していきます。また、『一陽』は市民の絆をベースに新しい地域福祉を創造していく市民活動のプラットフォームとしての役割も担っています。



越前市行松町26-2-2 ☎(0778)43-5514

社会福祉法人 華光会

幼保連携型認定こども園 **二葉保育園**
 放課後児童健全育成事業 **ふたばキッズ**



味真野地区で86年間、子育てを応援してきました。保護者や地域の皆さんとともに、子どもを囲むゆるやかな大人の輪をつくることを常にめざしています。



こども園は子どもが生まれて最初に経験する社会。まずは「大好きな人がいる大好きな場所」であることです。保育者は一人一人の育ちに寄り添いつつ、多様な経験を重ねていけるよう工夫しています。

越前市五分市町3-6-1 ☎(0778)27-1328

【お問合せ先】 越前市地域公益活動推進協議会(笹ネット)事務局(越前市社会福祉協議会内) ☎(0778)22-8500

お気軽に
 社協の相談「案内」

ぜひ相談ください

地域福祉部(武生事務所)市民プラザたけふ4階

☎(0778)22-8500

市民プラザたけふの駐車場をご利用ください。

● 無料法律相談 弁護士が相談に応じます

● 毎月第1・3木曜日

● 午前9時30分～12時(事前に御予約願います)

● 市民プラザたけふ3階 会議室

● 相談日の1か月前から電話予約ができます。

● 高齢者・障害者日常生活自立支援センター

● 判断力が不十分な高齢者・障がい者の福祉サービス利用援助と日常的な金銭管理に関すること

● ボランティアセンター

● ボランティア活動に関すること

● ボランティア活動希望者・グループの登録

● ボランティア情報の提供、活動斡旋

● 児童生徒の福祉教育に関する相談や情報の提供

● 越前市自立相談支援センター

● 生活に困窮している方の総合相談および自立支援

在宅福祉部(芦山事務所) 介護支援センター芦山

● 地域包括支援センター

☎(0778)22-6111

● 介護予防や介護・福祉に関すること

● 介護予防プランの作成

● ケアマネジャーからの相談・支援

● 虐待の不安など権利を守る取組み

● ケアマネジメントサービスセンター

☎(0778)25-10005

● 介護保険に関すること

● ケアマネジャーの依頼(介護プランの作成)

● 相談支援センターゆい

☎(0778)22-8502

● 在宅障がい児・者の生活支援に関すること

● 社会参加に関すること

たすけあい銀行に 預託いただきました

4～6月

- ◎株式会社 大西グループ (パチンコUSA) 様 お菓子多数
- ◎福井県民生協 ハーツたけふ店 様 食糧品多数
- ◎越前らくひょうしぎの会 様 食糧品多数
- ◎赤十字奉仕団国高分団 様 食糧品多数
- ◎株式会社 福井村田製作所 様 食糧品多数
- ◎匿名14名 様 米90kg、食糧品多数、野菜多数

家具や家電、布団や衣料品等については、
必要量をお預かりすることができましたので、
当面の間、受付は控えさせていただきます。

善意の寄付

4～6月

- ◎全国大陶器市振興組合 様 50,000円



フードドライブ寄付品の贈呈

4～6月

～株式会社 大西グループ
(パチンコUSA) 様～
沢山のお菓子を頂きました。



～福井県民生協
ハーツたけふ 様～
ハーツたけふ店様のイベント時に
来店者から寄せられた品々を頂きました。



～越前らくひょうしぎの会 様～
定例会時に会員の方から寄せられ
た品々を頂きました。



～赤十字奉仕団国高分団 様～
定例会時に会員の方から寄せられ
た品々を頂きました。



～株式会社 福井村田製作所 様～
社員の皆様から寄せられた品々を
頂きました。



～頂いた食糧品は生活にお困りの方々にお渡ししています。～
市内各児童館でも受付しております。

社会福祉の集いを 開催いたします

次 第

- 1 式典
福祉功労者表彰等
- 2 福祉意見発表
令和5年度「小さな親切」作文コンクール優秀作品
 - ・「本当の『ごめんなさい』」 武生第二中学校 1年 川本 大さん
 令和5年度「社会を明るくする運動」作文コンテスト優秀作品
 - ・「人と人が集まって活動することの大切さ」 北日野小学校 6年 武内 新奈さん
 - ・「矢印」 武生第二中学校 3年 川本 一翠さん

ぜひ皆様のご来場を
お待ちしております

お問合せ先

越前市社会福祉協議会 地域福祉部
TEL(0778)22-8500 / FAX(0778)22-8866

